

個別支援計画書

学生氏名

区分	特 性 等	合理的配慮・支援	評 価
学習	以下の活動を苦手とする	①板書の撮影, ②ICレコーダーによる録音, ③レポートの提出期限は長めに設定, ④パニックのときは「落ちついて。」と言って, 避難スペースでクールダウンさせるよう文書(別紙)で伝える。	
対人			
生活			

※評価は、7月初旬に実施予定。

上記の合理的配慮・支援について、確認しました。

平成26年4月9日

新潟大学教育・学生支援機構学生支援センター障がい学生部門長

学部教員

当事者

印

印

印